B810n ユーザーズマニュアル

PostScript 3

目次

1. はじめに

2. Macintosh で使う

3. Windows で使う

4. 付録

1. はじめに

PostScript3 や印刷するための準備について説明しています。

PostScript3 とは

PostScript3 は、アドビシステムズ社が開発したページ記述言語です。
PostScript3 を使用すると、プリンターはパソコンから送られるこのページ記述言語による印刷指示を受け取って解釈し、適切に印刷できるようになります。
PostScript3 は Windows および Macintosh のどちらの環境でも使用できます。

Macintosh で印刷するための準備

Macintosh で印刷するために必要な手順について説明します。

1 プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

2 拡張エミュレーションの取り付け

エミュレーションの SD カードをプリンターに取り付けます。

3 パソコン側の準備-必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールする

同梱の CD-ROM から、必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールします。

また、プリンタードライバーでオプションの設定を行います。

4 パソコン側の準備-用紙と印刷の設定をする

用紙サイズや印刷枚数などを設定します。また、プリンタの固有機能など印刷に関する設定を行います。

補足

- 接続については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- エミュレーションのカードの取り付けについては、プリンター機は、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- Macintoshの機能と操作方法について十分理解されていることを前提に説明をしています。Macintosh の機能および操作方法の詳細については、Macintosh の説明書を参照してください。

Windows で印刷するための準備

Windows で印刷するために必要な手順について説明します。

1 プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

2 拡張エミュレーションの取り付け

エミュレーションの SD カードをプリンターに取り付けます。

3 パソコン側の準備-プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、プリンタードライバーをインストールします。

4 パソコン側の準備-追加オプションの設定をする

追加したオプション機器の設定と給紙トレイの用紙サイズ、用紙方向を設定します。

5 パソコン側の準備-印刷の設定画面を表示し、印刷の設定をする

プリンタードライバーの設定画面を表示し、印刷の詳細を設定します。

補足

- 接続については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- エミュレーションのカードの取り付けについては、プリンター機は、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- Windows の機能と操作方法について十分理解されていることを前提に説明をしています。Windows の機能および操作方法の詳細については、Windows の説明書を参照してください。

PostScript3 使用上のご注意

PostScript3 使用上の注意事項を説明しています。

1

♦ **メモリーについて**

- 容量の大きなデータや複雑なデータを印刷した場合、プリンターのメモリー容量が不足 して、プリンターの動作が不安定になったり印刷できなくなることがあります。このような場合には、プリンターのメモリー増設をお勧めします。

♦ **フォントについて**

- Type1 フォントは Adobe Type1 font format(1.1) に準拠しています。ただし、アウトラインが自己干渉するようにデザインされた文字は、正しく印字されないことがあります。
- ヒント情報を持たない文字をアプリケーションソフトからダウンロードして利用する場合、拡大、縮小等によっては文字が途切れて印刷される場合があります。

♦ **その他**

- アプリケーションによっては、PostScript ドライバーを使用するとプレビューどおりに出力できないものがあります。
- 奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。
- 細線を印刷する場合、線が思い通りに描画されないことがあります。また、線の太さや線の色合いが同じ場合でも、ばらつきが生じることがあります。

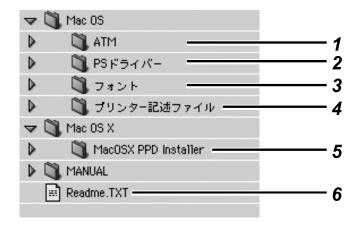
2. Macintosh で使う

Macintosh で印刷するためのパソコンの設定方法を説明しています。

セットアップ用 CD-ROM

同梱の CD-ROM は、印刷するために必要なプリンタードライバー、またはその他のファイルを提供します。

CD-ROM のフォルダ構成

CD-ROM には、次のフォルダ、ファイルが格納されています。

1 ATM Adobe Type Manager 4.6.2

2 Adobe PostScript プリンタードライバー

3 スクリーンフォント (和文フォント、欧文フォント)、TrueTypeWorld Macintosh 版

4 PPD ファイル、Plug-in

5 PPD インストーラー、Readme ファイル

6 Readme ファイル

補足

- 最新のPSドライバー、またはPPDインストーラーを弊社ホームページから入手することができます。
  URL http://www.okidata.co.jp
- CD-ROMには、「Readme」ファイルが入っています。「Readme」ファイルには、プリンタードライバーの情報や注意事項などが記載されています。必ずお読みください。
- CD-ROMドライブを搭載していないパソコンでは、ネットワークに接続されているパソコンのCD-ROMドライブを共有するなどの方法でプリンタードライバーをインストールします。

2

♦［Mac OS］フォルダ

Mac OSをお使いになる場合の関連ファイルが格納されています。

- ［PSドライバー］フォルダ
  Macintosh用Adobe PostScriptプリンタードライバーが格納されています。
  AdobePS 8.8を収録しています。ご使用のMac OSに適したバージョンをインストールしてください。

Mac OS	AdobePSドライバー
8.6以降	8.8

  PostScript 3では、Mac OSに付属のLaserWriterプリンタードライバーではなく、Adobe PostScriptプリンタードライバーを使用します。
  Plug-in機能は、同梱のCD-ROMに収録されたバージョンのAdobe PostScriptプリンタードライバーでのみ動作を保証しています。プリンタードライバーはCD-ROMに収録のものをお使いください。
- ［プリンター記述ファイル］フォルダ
  PPDファイル、Plug-inが格納されています。PPDファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、両面印刷など、そのプリンターに固有の機能が利用できるようになります。また、Plug-inファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。
- ［ATM］フォルダ
  Adobe Type Manager 4.6.2が格納されています。
- ［フォント］フォルダ
  Macintosh用のフォントを格納しています。
  - 和文スクリーンフォント
    和文スクリーンフォントが格納されています。
  - 欧文スクリーンフォント
    TrueTypeフォントとType1フォントが格納されています。
  - TrueTypeWorld
    和文TrueTypeフォント20書体が格納されています。

♦［Mac OS X］フォルダ

Mac OS Xをお使いになる場合の関連ファイルが格納されています。

- PPDインストーラー

PPD ファイルのインストーラーです。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、両面印刷など、そのプリンターに固有の機能が利用できるようになります。

動作環境

本製品の動作環境について説明しています。

♦ OS

・日本語版 MacOS 8.6 以降
・日本語版 Mac OS X Version 10.1 以降

補足

・各アプリケーションのドライバー動作環境に準じます。
・本製品は、68000 系の CPU（68040、68030 など）を搭載した機種では動作しません。
・対応している Operating System は、日本語版の MacOS だけです。英語版や Japanese Language Kit には対応していません。
・本製品は、QuickDrawGX には対応していません。QuickDrawGX の機能は外してお使いください。

MacOS へのインストール

同梱の CD-ROM から、PostScript ドライバー、PPD ファイル、および Plug-in などの必要なファイルをインストールします。インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定を行います。

2

PostScript ドライバーのインストール

PostScript ドライバーをインストールします。ここでは、AdobePS 8.8 を例に説明します。

重要

- すでに AdobePS 8.8 をご使用の場合、AdobePS 8.6 はインストールしないでください。P.14「PPD ファイルと Plug-in のインストール」を参照して、PPD ファイル、Plug-in ファイルだけインストールしてください。
- インストールは、パソコンの再起動で終了します。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。

1. **同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。**
2. **CD-ROM の［Mac OS］フォルダをダブルクリックします。**
3. **［PS ドライバー］フォルダをダブルクリックします。**
4. **［AdobePS 8.8］フォルダをダブルクリックします。**
5. **［AdobePS 日本語版インストーラ］アイコンをダブルクリックします。**
6. **［続ける］をクリックします。**

7 「エンドユーザ使用許諾契約書（電子版）」が表示されますので、内容をよく読み、同意するのであれば［同意］をクリックします。

［不同意］をクリックすると、インストールを行わずに終了します。

8 ［インストール］をクリックします。

9 ［終了］をクリックします。

インストールが終了します。

2

PPDファイルとPlug-inのインストール

プリンター固有の機能を使用するためのPPDファイルとPlug-inをインストールします。

1 **ハードディスクのアイコンをダブルクリックしてハードディスクを開き、［システム］フォルダの［機能拡張］フォルダを開きます。**

2 **CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。**

3 **CD-ROMの［Mac OS］フォルダをダブルクリックします。**

4 **［プリンター記述ファイル］フォルダをダブルクリックします。**

5 **ご使用の機種と同じ名前のPPDファイルとPlug-inファイルをハードディスクの［機能拡張］フォルダ内の［プリンター記述ファイル］フォルダにドラッグします。**

PPDファイルとPlug-inがインストールされます。

PPDファイルを選択する

AppleTalkネットワークで接続されたプリンターを使用できるようにするためにPPDファイルを選択します。

重要

- プリンターは、あらかじめAppleTalkネットワークに接続されている必要があります。
- システムフォルダにたくさんのプリンタードライバーを組み込んでいると、すべてのPPDファイルが表示されない場合があります。この場合、システムフォルダから使用しないドライバーをいくつか削除してください。それでも表示されない場合は、プリンタードライバーが正しくインストールされていない可能性があります。Macintoshの使用説明書をよく読んで、再度インストールしてください。

1 **アップルメニューから［セレクタ］を選択します。**

2 **［AdobePS］のアイコンをクリックします。**

3 ［PostScript プリンタの選択：］の欄からご使用のプリンターの機種をクリックし、［作成］をクリックします。

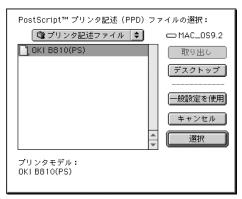
ご使用のパソコンで、AdobePS プリンタードライバーの PPD ファイルを設定したことがあるときは、［作成］ではなく［再設定］ボタンが表示されます。その場合は、［再設定］ボタンをクリックしてください。
AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。
PPD ファイルの選択やオプションの設定が自動でできなかった場合は、次の手順に進んでください。

ご使用の機種の PPD ファイルが自動的に選択され、オプションが設定されます。

4 PPD ファイルが自動選択されなかった場合、次のメッセージが表示されますので、［OK］をクリックします。

5 ［PPD の選択 ...］をクリックします。

PPD ファイルを選択する画面が表示されます。

6 ご使用の機種名をクリックし、[選択]をクリックします。

オプションを装着している場合は、引き続きオプションの構成の確認を行います。

参照

・オプションの構成については、P.16「オプションの構成を確認する」を参照してください。

オプションの構成を確認する

新規にPPDファイルをインストールしたときや、オプションを追加したときなど、プリンターに接続したオプションが正しく認識されているかを必要に応じて確認することができます。また、オプションの自動設定ができなかった場合にも、次の方法でオプションの設定を行うことができます。

1 アップルメニューから[セレクタ]を選択します。

2 [AdobePS]のアイコンをクリックします。

3 ［PostScript プリンタの選択：］の欄からご使用のプリンターの機種をクリックして反転表示させ、［再設定］をクリックします。

AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

PPD ファイルが設定されていない場合は、ボタンが［作成］になっています。P.14「PPD ファイルを選択する」の手順で PPD を設定してください。

4 ［オプションの構成］をクリックします。

オプションの一覧が表示されます。

5 オプションを設定します。

接続しているオプションが表示されない場合は、正しい PPD ファイルが設定されていない場合があります。表示されている PPD ファイル名を確認してください。

6 ［OK］をクリックします。

オプションの一覧が閉じます。

7 ［OK］をクリックします。

［セレクタ］画面に戻ります。

デスクトップ・プリンタの作成 -USB 接続

USB で接続されたプリンターを使用できるように、デスクトップ・プリンタを作成します。

重要

- デスクトップ・プリンタを使用しての印刷は、日本語版 Mac OS 9.0 以降がインストールされた、USB ポートを標準搭載の Macintosh で使用できます。また、このときは、AdobePS 8.8 をご使用ください。
- 一部の機種において、日本語版 Mac OS 9.X での USB 接続に対応していない機種があります。

2

1 Macintosh とプリンターを USB ケーブルで接続します。

2 プリンターの電源を On にします。

3 PostScript ドライバーと PPD ファイルをインストールします。

4 ハードディスクの［AdobePS Components］フォルダ内の［デスクトップ・プリンタ Utility］をダブルクリックします。

5 ［プリンタ :］の欄から［AdobePS］を、［デスクトップに作成 ..］欄から［プリンタ（USB)］を選択して、［OK］をクリックします。

6 ［USB プリンタの選択］の［変更］をクリックします。

7 ［USB　プリンタの選択］の欄からお使いの機種を選択して、［OK］をクリックします。

8 ［PostScript プリンタ記述（PPD）ファイル］の［自動設定］をクリックします。

9 ［作成］をクリックします。

10 ［デスクトップ・プリンタの保存名］を入力して、［保存］をクリックします。

デスクトップにプリンターアイコンが表示されます。

11 デスクトップ・プリンタ Utility を終了します。

補足

・Macintosh と USB 接続で印刷する場合、エミュレーションが自動では切り替わりません。プリンターの操作部から、エミュレーションを「PS3」に切り替えてから印刷を行うか、または「エミュレーション検知」を「する」に設定してください。操作部の設定方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

2

Adobe Type Manager のインストール

Adobe Type Manager をインストールします。

重要

・インストールは、パソコンの再起動で終了します。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。

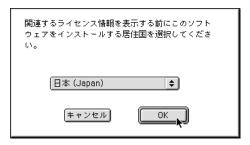
1 同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

2 CD-ROM の［Mac OS］フォルダをダブルクリックします。

3 ［ATM］フォルダをダブルクリックします。

4 ［ATM 4.6.2 installer］アイコンをダブルクリックします。

居住国を選択する画面が表示されます。

5 プルダウンメニューから［日本 (Japan)］を選択し、［OK］をクリックします。

6 **「エンドユーザー使用許諾契約」が表示されますので、内容をよく読み、承諾するのであれば［承諾］をクリックします。**

［承諾しない］をクリックすると、インストールを行わずに終了します。

7 **［続ける］をクリックします。**

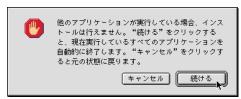
8 **［続ける］をクリックします。**

9 **［インストール］をクリックします。**

2

2

10 ［続ける］をクリックします。

［続ける］をクリックすると起動中のアプリケーションが自動的に終了します。アプリケーションを終了したくないときは［キャンセル］をクリックしてインストールを中断し、アプリケーションでの作業を終了してから再度インストールを行ってください。

11 ［再起動］をクリックします。

パソコンが再起動して、インストールが終了します。

12 ［アップルメニュー］から［コントロールパネル］をポイントし、［~ATM］を選択します。

ATM コントロールパネルが開きます。

スクリーンフォントをインストールする

CD-ROM に格納されている和文スクリーンフォントのインストール方法について説明します。

1 **同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。**

2 **CD-ROM の［Mac OS］フォルダをダブルクリックします。**

3 **［フォント］フォルダをダブルクリックします。**

4 **［TrueTypeWorld］または［スクリーンフォント］をダブルクリックします。**
お使いになりたいフォントを選択してください。

5 **インストールするフォントを［システムフォルダ］にドラッグ＆ドロップします。**
インストール先の確認画面が表示されます。

6 **［OK］をクリックします。**

7 **再起動します。**

Mac OS Xへのインストール

同梱のCD-ROMから、PPDファイルをインストールします。
インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定を行います。プリンタードライバーは、OSに付属のプリンタードライバーを使用するため、インストールする必要はありません。

2

PPDファイルのインストール

Mac OS Xで印刷するときに、プリンター固有の機能を使用するためにPPDファイルをインストールします。

手順はMac OS X 10.4の環境で説明します。

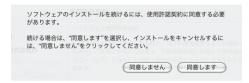
重要

- PPD　ファイルをインストールするときは、管理者としてログインすることが必要です。詳細はお使いのMacintoshの管理者に確認してください。

1. 同梱のCD-ROMをセットし、CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。
2. CD-ROMの［Mac OS X］フォルダをダブルクリックします。
3. ［MacOSX PPD installer］フォルダをダブルクリックします。
4. ［PPD Installer］アイコンをダブルクリックします。
5. ［続ける］をクリックします。

6 「使用許諾契約」が表示されますので、内容をよく読み、[続ける] をクリックします。

7 [同意します] をクリックします。

[同意しません] をクリックすると、インストールを行わずに終了します。

8 インストール先を選択して、[続ける] をクリックします。

9 [インストール] をクリックします。

2

10 認証画面が表示されますので、管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。

インストールが開始されます。

11 インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。

PPDファイルを選択する

プリンターを使用できるようにするためにPPDファイルを選択します。

重要

- ネットワーク接続、USB接続では、プリンターとパソコンがあらかじめケーブルで接続されている必要があります。
- プリントリストにたくさんのプリンタードライバーを組み込んでいると、すべてのPPDファイルが表示されない場合があります。
- 一部の機種において、USB接続での印刷を行う場合、日本語版Mac OS X以降の環境が必要です。

1 ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。

2 [アプリケーション] フォルダをダブルクリックします。

3 [ユーティリティ] フォルダをダブルクリックします。

4 [プリンタ設定ユーティリティ] のアイコンをダブルクリックします。

5 ［追加］をクリックします。

6 接続方法を選択します。

AppleTalk、USB など使用環境に合わせて選択します。
ネットワーク接続の場合、AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

7 プリンターを選択して［追加］をクリックします。

PPD ファイルが自動選択されない場合、プリンタの機種のドロップダウンメニューから、プリンターの PPD ファイルを選択します。

8 ［追加］をクリックします。

［プリンタリスト］にプリンターの名称が表示されます。

9 ［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックします。

用紙の設定と印刷の設定

用紙に関する設定、印刷に関する設定を行うためのダイアログを表示する方法を説明します。

用紙の設定を表示する

用紙の設定を行うダイアログを表示させます。

1 印刷するファイルを開きます。

2 Mac OS の場合、［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

Mac OS X の場合、［ページ設定］を選択します。

3 ［プリンタ］がご使用のプリンターになっていることを確認して、用紙に関する設定を行います。

［プリンタ］がご使用のプリンターになっていない場合、ポップアップメニューからプリンターの機種を選択します。

Mac OS の場合

Mac OS X の場合

4 設定が終了したら［OK］をクリックします。

補足

- 用紙設定のダイアログは、各アプリケーションによって異なります。設定内容については Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。
- 「（フル）」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

印刷の設定を表示する

印刷の設定を行うダイアログを表示させます。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ［プリンタ］がご使用のプリンターになっていることを確認して、プリントに関する設定を行います。

［プリンタ］がご使用のプリンターになっていない場合、ポップアップメニューからご使用のプリンターの機種を選択します。

Mac OSの場合

Mac OS Xの場合

4 印刷する場合は［プリント］をクリックします。

補足

- 印刷設定のダイアログは、プリンターの機種、およびアプリケーションによって異なります。プリントに関する一般的な機能については、Macintoshの使用説明書を参照してください。

印刷の設定項目（Mac OS の場合）

印刷設定のダイアログで、プリンター固有の機能を中心に説明します。
印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。
ドロップダウンメニューから設定する機能を選択します。ここでは、「レイアウト」と「プリンタ固有機能」について説明します。

［給紙方法］で「自動選択」が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側の設定に従って印刷されます。

♦ **レイアウト**

ドロップダウンメニューで「レイアウト」を選択すると表示されます。

1 ［ページ／枚］

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、［枠線］では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

2 ［両面に印刷］

両面印刷するときに✓印を付けます。
この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。
用紙設定で［製本］に✓印を付けていると、正しく印刷できない場合があります。

♦ プリンタ固有機能

ドロップダウンメニューで「プリンタ固有機能」を選択すると、表示されます。
機種により、項目の有無、および設定が異なります。

1 ［解像度］
解像度を設定します。

2 ［ソート］
印刷した用紙をソートするかしないかを選択します。

3 ［印字モード］
印字モードを指定します。

4 ［フォント］
フォントを指定します。

5 ［イメージスムージング］
イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

6 ［画像モード］
印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- 「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- 「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

7 ［用紙の種類］
印刷する用紙の種類を選択します。

8 ［Orientation 設定］
一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

印刷の設定項目（Mac OS X の場合）

印刷設定のダイアログで、プリンター固有の機能を中心に説明します。
印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。
ドロップダウンメニューから設定する機能を選択します。ここでは、「レイアウト」、「プリンタの機能」について説明します。

［給紙方法］で「自動選択」が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側の設定に従って印刷されます。

♦ レイアウト

ドロップダウンメニューで「レイアウト」を選択すると表示されます。

1 ［ページ／枚］
1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、［枠線］では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

2 ［両面プリント］
用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。
この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

♦ プリンタの機能

ドロップダウンメニューで「プリンタの機能」を選択すると表示されます。
機種により、項目の有無、および設定が異なります。
Mac OS X では装着されているオプションの設定ができません。オプションの必要な機能を使用するときは、オプションが装着されているか確認してから設定してください。

1 ［解像度］
解像度を設定します。

2 ［ソート］
印刷した用紙をソートするかしないかを選択します。

3 ［印字モード］
印字モードを指定します。

4 ［イメージスムージング］
イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

5 ［フォント］
フォントを指定します。

6 ［画像モード］
印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- 「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- 「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

7 ［用紙の種類］
印刷する用紙の種類を選択します。

8 ［Orientation 設定］
一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

いろいろな印刷

Macintosh からのいろいろな印刷例を紹介します。

補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

画質を調整して印刷する（Mac OS の場合）

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして印刷することができます。

1. 印刷するデータを表示します。
2. ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。
3. ポップアップメニューの［プリンタ固有機能］をクリックします。
4. 設定する項目のポップアップメニューから設定値を選択します。

5. 印刷を実行します。

参照

- 各調整項目については、P.31「印刷の設定項目（Mac OS の場合）」を参照してください。

画質を調整して印刷する（Mac OS X の場合）

画質の調整項目には、画像モードなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして印刷することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューの［プリンタの機能］をクリックします。

4 設定する項目のポップアップメニューから設定値を選択します。

5 印刷を実行します。

参照

- 各調整項目については、P.31 「印刷の設定項目（Mac OS の場合）」を参照してください。

特殊な用紙に印刷する（Mac OSの場合）

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューの［プリンタ固有機能］をクリックします。

4 ［用紙の種類］のポップアップメニューから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。

5 ポップアップメニューの［一般設定］をクリックします。

6 ［給紙方法］のポップアップメニューから用紙をセットしたトレイを選択します。

7 印刷を実行します。

特殊な用紙に印刷する（Mac OS X の場合）

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

1. 印刷するデータを表示します。
2. ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。
3. ポップアップメニューの［プリンタの機能］をクリックします。
4. ［用紙の種類］のポップアップメニューから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。

5. ポップアップメニューの［給紙］をクリックし、用紙をセットしたトレイを選択します。

6. 印刷を実行します。

2

不定型サイズの用紙に印刷する（Mac OSの場合）

不定型の用紙サイズや、用紙の余白を設定することができます。

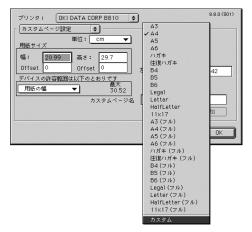
1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

3 ポップアップメニューの［カスタムページ設定］をクリックします。

4 ［単位］のポップアップメニューから、設定値に使用する単位をクリックします。

5 ポップアップメニューから「カスタム」をクリックします。

6 必要に応じて［デバイスの許容範囲は以下のとおりです］のポップアップメニューから各項目をクリックし、プリンターで設定できる範囲を確認します。

7 ［幅］と［高さ］ボックスに用紙のサイズを、［余白］の［上］、［下］、［左］、［右］ボックスに余白の大きさを入力します。［カスタムページ名］ボックスに、この用紙に付ける名前を入力し［OK］をクリックします。

［単位］に「cm」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

［カスタムページ名］は半角英数字で 31 文字（全角文字は 16 文字）までの名前を付けることができます。

カスタムページ設定は複数登録することができます。

8 印刷を実行します。

補足

・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

2

不定型サイズの用紙に印刷する（Mac OS Xの場合）

不定型の用紙サイズや、用紙の余白を設定することができます。

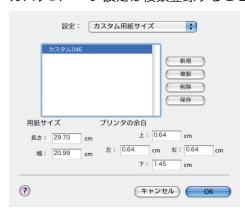
1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

3 ポップアップメニューの［対象プリンタ］をクリックし、お使いのプリンターを選択します。

4 ポップアップメニューの［カスタム用紙サイズ］をクリックします。

5 ［新規］をクリックして、カスタム用紙サイズ名称を入力します。

既存のカスタム用紙サイズ設定を変更したい場合は、設定名称をクリックします。カスタムページ設定は複数登録することができます。

6 ［長さ］と［幅］ボックスに用紙のサイズを、［プリンタの余白］の［上］、［下］、［左］、［右］ボックスに余白の大きさを入力します。

［単位］に「cm」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

7 ［保存］をクリックし、［OK］をクリックします。

8 印刷を実行します。

補足

- 一部のバージョンでは、対象プリンタで「任意のプリンタ」を選択しないとカスタムサイズの用紙を設定することができません。
- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。
- Mac OS X をお使いの場合で Mac OS X 10.2 より前のバージョンをお使いのときは、本機能を使用することはできません。

ソートする（Mac OS の場合）

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューの［プリンタ固有機能］をクリックします。

4 ［ソート］のポップアップメニューから「する」をクリックします。

5 印刷を実行します。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

ソートする（Mac OS X の場合）

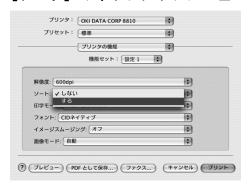
印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューの［プリンタの機能］をクリックします。

4 ［排紙ビン］で排紙トレイを選択します。

5 ［ソート］のポップアップメニューから「する」を選択します。

6 印刷を実行します。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

用紙の両面に印刷する（Mac OS の場合）

用紙の両面に印刷することができます。

重要

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューから「レイアウト」をクリックします。

4 ［両面に印刷］にチェックを付け、［綴じ方］を選択します。

5 印刷を実行します。

用紙の両面に印刷する（Mac OS X の場合）

用紙の両面に印刷することができます。

重要

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

2

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューの［レイアウト］をクリックします。

4 ［両面プリント］にある［長辺とじ］、または［短辺とじ］にチェックを付け、綴じ方を選択します。

5 印刷を実行します。

試し印刷（Mac OS の場合）

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

2

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 ［印刷ジョブ］のポップアップメニューから「試し印刷」をクリックします。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

ここで［設定を保存］をクリックすると、入力した内容が保存されます。

6 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。

まずデータが 1 部だけ印刷されます。

7 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

試し印刷（Mac OS X の場合）

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

重要

- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

2

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント ...］を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 ［印刷方法：］のポップアップメニューから「試し印刷」をクリックします。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

6 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。

まずデータが 1 部だけ印刷されます。

7 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

機密印刷（Mac OS の場合）

パスワードを設定して印刷できます。

重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 ［印刷ジョブ］のポップアップメニューから「機密印刷」をクリックします。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

6 ［パスワード］ボックスに、パスワードを入力します。

ここで［設定を保存］をクリックすると、入力した内容が保存されます。

7 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

機密印刷（Mac OS Xの場合）

パスワードを設定して印刷できます。

重要

- Mac OS Xをご使用の場合、Mac OS X 10.2以降がインストールされている必要があります。
- PageMakerなど、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント...］を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 ［印刷方法：］のポップアップメニューから「機密印刷」をクリックします。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字8文字以内でユーザーIDを入力します。

6 ［パスワード］ボックスに、パスワードを入力します。

7 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

補足

- パスワードは、半角数字4から8文字で設定してください。
- 機密印刷の機能を使うには、HDDが必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

保留印刷（Mac OS の場合）

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 ［印刷ジョブ］のポップアップメニューから「保留印刷」をクリックします。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

保留印刷（Mac OS X の場合）

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

重要

- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント ...］を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 ［印刷方法：］のポップアップメニューから「保留文書」をクリックします。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

プリンターに保存（Mac OS の場合）

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

2

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 ［印刷ジョブ］のポップアップメニューから「プリンターに保存」をクリックします。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

プリンターに保存（Mac OS X の場合）

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

重要

- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1. 印刷するデータを表示します。
2. ［ファイル］メニューの［プリント ...］を選択します。
3. ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。
4. ［印刷方法：］のポップアップメニューから「プリンターに保存」をクリックします。

5. ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。
   蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
   蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
6. 印刷を実行します。
   ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
7. プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

保存して印刷（Mac OS の場合）

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「保存して印刷」をクリックします。

5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

保存して印刷（Mac OS X の場合）

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

★重要

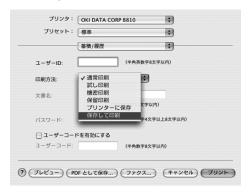
- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

2

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［プリント ...］を選択します。

3 ポップアップメニューから「蓄積／履歴」をクリックします。

4 ［印刷方法：］のポップアップメニューから「保存して印刷」をクリックします。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

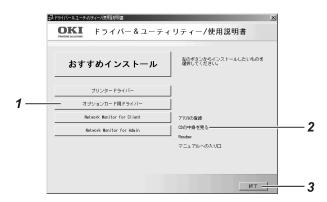
3. Windows で使う

Windows で印刷するためのパソコンの設定方法を説明しています。

セットアップ用 CD-ROM

同梱の CD-ROM は、印刷するために必要なプリンタードライバー、またはその他のファイルを提供します。

オートランプログラムについて

Windows が起動しているパソコンに CD-ROM をセットすると、プリンタードライバーのインストーラーが自動的に起動します。

1 オプションカード用ドライバー
クリックすると、PS3 ドライバのインストール画面を開きます。

2 CD の中身を見る
クリックすると、エクスプローラを起動し、CD-ROM のフォルダ構成が表示されます。

3 終了
クリックすると、インストーラーを終了します。

補足

- OS の設定によっては、オートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.EXE」を起動してください。
- Windows 2000/XP/Vista, Windows Server 2003/2003 R2, Windows NT 4.0 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については、Windowsのヘルプを参照してください。
- インストーラーの起動画面は、ご使用のパソコンの環境、プリンターの機種などの違いによって異なる場合があります。

CD-ROM のフォルダ構成

CD-ROM には、次のフォルダやファイルが格納されています。

CD-ROM DRIVE	SETUP.EXE Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 で動作する、プリンタードライバーのインストーラーです。				
	DRIVERS	x86	PS	WIN9X_ME	Windows 95/98/Me 用 PostScript プリンタードライバー、PPD ファイル、Plugin が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能（両面印刷、解像度など）が利用できるようになります。また、Plugin ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。
				NT4	Windows NT4.0 用 PostScript プリンタードライバー、PPD ファイル、Plugin が格納されています。Windows NT4.0 のプリンタウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plugin すべてがインストールされます。
				XP_VISTA	Windows 2000/XP/Vista, Windows Server 2003/2003 R2 用 PPD ファイル、Plug-in が格納されています。なお、プリンタードライバーは、Windows 2000/XP/Vista, Windows Server 2003/2003 R2 が標準で持っている PostScript ドライバーを使用するため本製品には同梱していません。 プリンタウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。

CD-ROM DRIVE	DRIVERS	x86	PS	PM6J	PageMakerでの印刷用のPPDファイルが格納されています。PageMaker6.0J以上をお使いの方は、PageMakerがインストールされているフォルダ内の[PPD4]フォルダにコピーしてご使用ください。
		x64	PS	XP_VISTA	64ビット版OS用のPPDファイルとPluginが格納されています。
				PM6J	64ビット版OS用のPageMakerでの印刷用のPPDファイルが格納されています。

- プリンタードライバーのダウンロードについて
  プリンタードライバーは、本機に付属しているCD-ROMからインストールしていただく必要があります。

補足

- 「DRIVERS」フォルダの下には、「PS」フォルダ以外のフォルダも格納されています。PostScript出力する場合は、「PS」のプリンタードライバーを使用します。
- CD-ROMドライブを搭載していないパソコンでは、ネットワークに接続されているパソコンのCD-ROMドライブを共有するなどの方法でプリンタードライバーをインストールします。

動作環境

プリンタードライバーの動作環境について説明しています。

♦ OS

- Microsoft Windows 95 日本語版
- Microsoft Windows 98 日本語版
- Microsoft Windows 98 Second Edition 日本語版
- Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Advanced Server 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版
- Microsoft Windows Vista Ultimate 日本語版
- Microsoft Windows Vista Enterprise 日本語版
- Microsoft Windows Vista Business 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Premium 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Basic 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003/2003 R2 Standard Edition 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003/2003 R2 Enterprise Edition 日本語版
- Microsoft Windows NT Workstation 4.0 日本語版
- Microsoft Windows NT Server 4.0 日本語版
- 64 ビット OS

♦ **ディスプレイ解像度**

640×480 ドット以上

補足

- 対象 OS、および Sevice Pack についての最新情報は、プリンタードライバーに添付の Readme を参照してください。
- Windows 2000, Windows NT 4.0 の Terminal Server Edition、Terminal Service、および Meta Frame についての最新情報は、弊社ホームページを参照してください。
- Windows NT 4.0 で使用する場合、RISC ベースのプロセッサ（MIPS R シリーズ、Alpha AXP、Power PC）環境では動作しません。
- Windows NT 4.0 は、SP6a 以降に対応しています。
- Windows NT 4.0 のクラスタ構成は、動作保証外です。

Windows 95/98/Me で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目の説明、およびいろいろな印刷方法について説明します。
ここでは、Windows 98 の画面例で説明します。

プリンタードライバーをインストールする

3

同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

重要

・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。

1 同梱の CD-ROM をセットします。

インストーラーが起動します。

2 [オプションカード用ドライバー] をクリックします。

3 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。

[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

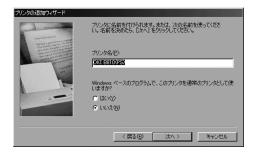
4 [次へ] をクリックします。

5 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

6 追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。

7 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。

8 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。

プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。

9 テストページ印刷の確認で [いいえ] を選択して、[完了] をクリックします。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

インストールが始まります。
プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

10 ［終了］をクリックします。

11 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

参照

・オプションのセットアップについては、P.64 「オプションセットアップ」を参照してください。

オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

1 ［プリンタ］ウィンドウを表示します。

2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

3 ［デバイスオプション］タブをクリックします。

4 ［追加オプション］ボックスで、装着したオプションをクリックして反転表示させ、［設定の変更］ボックスで適切な設定値を選択します。

5 ［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、2 種類の方法があります。

◆［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する
プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

◆ アプリケーションからプロパティを表示する
印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

参照

・設定項目の詳細については、P.67 「プロパティの設定項目」を参照してください。

［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する

［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示します。

1 ［プリンタ］ウィンドウを表示します。

2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

プロパティが表示されます。

アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

1 **［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。**

2 **［プリンタ］がご使用のプリンターになっていることを確認し、［プロパティ］をクリックします。**

プロパティが表示されます。

補足

- アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示してください。

プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、プリンター固有の機能を中心に説明します。

参照

・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なります。機種ごとの違いについては、P.175「機種情報」を参照してください。

[用紙] タブ

用紙に関する設定を行います。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なります。

1 [用紙サイズ]
印刷する用紙のサイズを選択します。
「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

2 [印刷の向き]
印刷の向きを指定します。向きの指定を変更したとき、[回転] に✓印を付けると、印刷される文字や画像を用紙の向きに合わせて回転させます。

3 [両面印刷]
両面印刷をするかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択します。

4 [給紙方法]
使用する用紙がある給紙トレイを指定します。

5 [用紙の種類]
印刷する用紙の種類を選択します。

6 [ユーザー定義]
クリックすると [ユーザー定義用紙] ダイアログが表示され、不定型の用紙サイズを設定できます。[用紙サイズ] ボックスで定形用紙を選択しているときにはグレーダウン表示になりますが [サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] を選択するとクリックできるようになります。
[サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] は、[用紙サイズボックス] 内では [サイズ指＋] と表示されれます。

7 [バージョン情報]
プリンタードライバーのバージョンや著作権を表示します。

補足

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

参照

- 装着したオプション装置が使用できない場合は、[デバイスオプション] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスオプション] タブの設定方法については、P.69 「[デバイスオプション] タブ」を参照してください。
- ユーザー定義用紙の設定方法については、P.74 「不定型サイズの用紙に印刷する」を参照してください。

3

[グラフィックス] タブ

解像度やレイアウトなどの設定を行うときに使用するタブです。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。

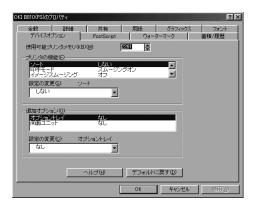
1 [解像度]
解像度が表示されます。

2 特殊設定
白黒反転して印刷するかどうか、および左右反転して印刷するかどうかを設定します。

3 [レイアウト]
1枚の用紙に複数ページを印刷する設定を行います。
ページ数の設定を変更するとサンプルイラストの表示が変わり、レイアウトを確認することができます。

[デバイスオプション] タブ

このタブには、プリンタードライバーをインストール後、必ず設定する必要のある項目が含まれています。プリンターの構成を適切に設定することにより、プリンターの機能を十分に発揮することができます。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。
アプリケーションの印刷ダイアログから表示した場合には、表示されるのは [プリンタの機能] グループだけです。オプションの構成を変更する場合は、[プリンタ] フォルダからプロパティの [デバイスオプション] タブを表示して設定してください。

3

1 [使用可能プリンタメモリ]
プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

2 [プリンタの機能]
プリンターにある機能が表示されます。
[設定の変更] で変更することもできます。機能を上から選択し、[設定の変更] ボックスのドロップダウンメニューから設定値を選択します。

1) [ソート]
印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

2) [印字モード]
スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

3) [イメージスムージング]
イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

4) [画像モード]
印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。
- 「自動」: 印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」: 写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」: 文字に適したディザパターンを適用します。
- 「ユーザー設定」: ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

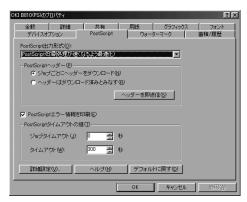
5) ［Orientation 設定］
一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

3 ［追加オプション］
プリンターに装着されているオプションが表示されます。
オプションを［追加オプション］ボックスから選択し、［設定の変更］ボックスのドロップダウンメニューから設定値を選択します。

補足

・ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

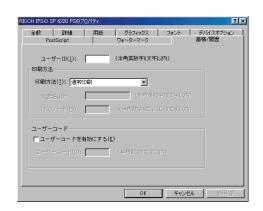
［PostScript］タブ

PostScript の各種設定を行うタブです。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。
アプリケーションの印刷ダイアログから表示した場合、表示されるのは［PostScript 出力形式］だけです。［データ形式］を変更したい場合は、［プリンタ］フォルダから表示して変更します。

［PostScript］タブの［詳細設定］をクリックすると、PostScript の詳細設定ができます。

1 ［データ形式］

データの通信プロトコルとファイル制御コードの有無を選択します。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは［ASCII データ］を選択してください。また、［ジョブの前に Ctrl+D を送信］のチェックを付け、［ジョブの後に Ctrl+D を送信］のチェックを外してください。
ネットワーク環境で使用している場合は、［ジョブの前に Ctrl+D を送信］と［ジョブの後に Ctrl+D を送信］のどちらもチェックを外してください。

［蓄積／履歴］タブ

Plug-in モジュールの機能を設定するタブです。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールです。本製品では、Plug-in モジュールによって「試し印刷」、「機密印刷」などの機能が提供されています。
表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。
このタブで設定する各機能を使用するためには、オプションの HD キットが必要です。
PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 ［ユーザー ID］
「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

2 ［印刷方法］
「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。
「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。
「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

3 ［ユーザーコード］
ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。［ユーザーコードを有効にする］にチェックを付けると、［ユーザーコード］の入力が可能になります。

参照

- ユーザーコード別カウンターについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- 「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作については、P.73 「いろいろな印刷」を参照してください。

いろいろな印刷

Windows 95/98/Me からのいろいろな印刷例を紹介します。
ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
アプリケーションによって印刷の操作は異なります。設定方法についてはそれぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

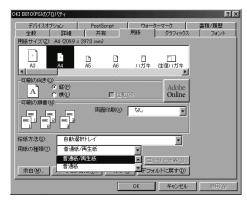
特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［用紙］タブをクリックします。

4 ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選択します。

5 ［給紙方法］から、用紙をセットしたトレイを選択します。

6 ［OK］をクリックします。

7 印刷を実行します。

不定型サイズの用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

1 印刷するデータを表示します。

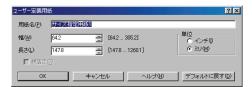
2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［用紙］タブをクリックします。

4 ［用紙サイズ］で［サイズ指定用紙 1］から［サイズ指定用紙 3］のいずれかを選択し、［ユーザー定義］をクリックします。

［サイズ指定用紙 1］から［サイズ指定用紙 3］は、［用紙サイズ］ボックス内には「サイズ指＋」と表示されます。

5 ［用紙名］ボックスに、ここで設定する用紙サイズに付ける名前を入力し、［単位］で設定値に使用する単位をクリックします。

［用紙名］には半角英数字で 63 文字（全角文字は 31 文字）までの名前を付けることができます。

6 [幅]、[長さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力し、[OK] をクリックします。

単位に [ミリ] を選択している場合、入力した数値どおりに設定されない場合があります。
[横置き] にチェックを付けると、データを 90 度回転して印刷します。

7 [用紙サイズ] ボックスに、設定した名前が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。

8 印刷を実行します。

補足

・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

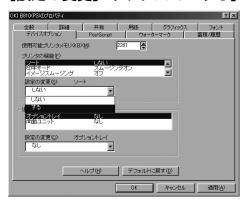
ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

3 [デバイスオプション] タブを表示します。

4 [プリンタの機能] ボックスで [ソート] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで「する」をクリックします。

5 ［OK］をクリックします。

6 印刷を実行します。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

3

用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［用紙］タブをクリックします。

4 ［両面印刷］で用紙のとじ方向を選択します。

5 ［OK］をクリックします。

6 印刷を実行します。

補足

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

参照

- 両面印刷に関する設定ができない場合は、［デバイスオプション］タブで、装着したオプションの設定を確認してください。［デバイスオプション］タブの設定方法については、P.69「［デバイスオプション］タブ」を参照してください。

試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［蓄積／履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「試し印刷」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

6 ［OK］をクリックします。

7 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。

まずデータが 1 部だけ印刷されます。

8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［蓄積／履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「機密印刷」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。

6 ［パスワード］ボックスに、パスワードを入力します。

7 ［OK］をクリックします。

8 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

9 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

補足

- 機密印刷の機能を使うには、HDDが必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- パスワードは、半角数字4から8文字で設定してください。
- 操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［蓄積／履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「保留印刷」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。

6 ［OK］をクリックします。

7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

プリンターに保存

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル]メニューの[印刷]をクリックして[印刷]ダイアログを表示し、[プロパティ]をクリックします。

3 [蓄積/履歴]タブをクリックします。

4 [印刷方法]ボックスで「プリンターに保存」を選択します。

5 [ユーザーID]ボックスに、半角英数字8文字以内でユーザーIDを入力します。

蓄積する文書に、全角8文字、または半角16文字以内で任意の文書名を設定することができます。
蓄積する文書に、半角数字4から8文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 [OK]をクリックします。

7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- プリンターに保存の機能を使うには、HDDが必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

保存して印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［蓄積／履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「保存して印刷」を選択します。

5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 ［OK］をクリックします。

7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

3

Windows 2000で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

プリンタードライバーをインストールする

同梱のCD-ROMから、PostScript3のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

重要

- インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、［キャンセル］をクリックしてください。
- インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- IEEE 1394インターフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE 1394接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱のCD-ROM」を「PS3を含んだカードに同梱のCD-ROM」と読み替えてインストールしてください。
- Windows 2000でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administratorsグループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細についてはWindowsのヘルプを参照してください。

1 **同梱のCD-ROMをセットします。**

インストーラーが起動します。

2 **［オプションプリンタードライバー］をクリックします。**

3 ［PS3 プリンタードライバー］をクリックします。

［プリンタの追加ウィザード］が表示されます。

4 ［次へ］をクリックします。

5 ［ローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

6 使用するプリンターポートを選択し、［次へ］をクリックします。

7 ［プリンタの追加ウィザード］で追加するプリンターの機種を選択し、［次へ］をクリックします。

3

8 必要に応じて［プリンタ名］を変更し、［次へ］をクリックします。

プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、［はい］を選択します。

9 プリンターをネットワークで共有するときは［共有する］、共有しないときは［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

［共有する］を選択した場合は、共有名を入力してください。

10 ［共有する］を選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、［次へ］をクリックします。

11 テストページの印刷で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

12 ［完了］をクリックします。

次の画面が表示されたら、［はい］をクリックします。

インストールが始まります。
プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

13 ［終了］をクリックします。

14 **パソコンを再起動します。**

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

参照

- オプションのセットアップについては、P.86 「オプションセットアップ」を参照してください。

オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

重要

- プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

1 **［プリンタ］ウィンドウを表示します。**

2 **プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**

3 **［デバイスの設定］タブをクリックします。**

4 **［インストール可能なオプション］で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。**

5 **［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。**

プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3 種類の方法があります。

重要

- プリンターのプロパティの設定を変更するときは、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

♦ **［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する**
プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

♦ **［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示する**
印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

♦ **アプリケーションからプロパティを表示する**
印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

参照

- 設定項目の詳細については、P.88 「プロパティの設定項目」を参照してください。

［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する

［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示します。

1 **［プリンタ］ウィンドウを表示します。**

2 **プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**
プロパティが表示されます。

［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示する

［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示します。

1. ［プリンタ］ウィンドウを表示します。
2. プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［印刷設定］をクリックします。
   印刷設定が表示されます。

アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

1. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。
2. ［プリンタ名］を選択し、設定するタブをクリックします。

補足

- アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示してください。

プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、プリンター固有の機能を中心に説明します。

重要

- プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

参照

- 選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.175 「機種情報」を参照してください。

［デバイスの設定］タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。

1 ［給紙方法と用紙の割り当て］
各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。
装着したオプション装置が使用できない場合は、［インストール可能なオプション］で、装着したオプションの設定を確認してください。

2 ［利用可能な PostScript メモリ］
プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

3 ［出力プロトコル］
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

4 ［ジョブの前に CTRL-D を送信］
ネットワーク環境で使用している場合は、［いいえ］を選択してください。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、［はい］を選択してください。

5 ［ジョブの後に CTRL-D を送信］
ネットワーク環境で使用している場合は、［いいえ］を選択してください。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、［いいえ］を選択してください。

1 ［インストール可能なオプション］

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

♦ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

1) ［フォント代替表］の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。
   フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。
4) ［適用］をクリックします。

印刷設定の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。
［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。
アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

［用紙 / 印刷品質］タブ

1 ［用紙サイズ］
印刷する用紙のサイズを選択します。
［PostScript カスタムページサイズ］を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。
「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

2 ［給紙方法］
印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。
「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。
プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

3 ［メディアタイプ］
印刷する用紙の種類を選択します。

4 ［印刷の向き］
印刷の向きを指定します。

5 ［部数］
部数を指定します。複数部指定すると、［部単位］を指定してソートして印刷できます。

6 ［解像度］
解像度を設定します。

7 ［印字モード］
スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

［仕上げ］タブ

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

1 ［両面印刷］
用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。
この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

2 ［シートごとのページ］
1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、［境界線を引く］では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

［効果］タブ

1 ［変倍］
印刷サイズを変更できます。

［蓄積 / 履歴］タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 ［ユーザー ID］

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」で使用するユーザー ID を入力します。

2 ［印刷方法］

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

3 ［印刷履歴］

印刷履歴で使用するユーザーコードを入力します。［有効］を選択すると、［ユーザーコード］の入力が可能になります。

4 ［ユーザーコード］

ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。［有効］を選択すると、［ユーザーコード］の入力が可能になります。

参照

- 「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」の操作方法については、P.95 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ユーザーコード別カウンターについては、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

［詳細設定］タブ

1 ［画像モード］

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- 「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- 「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

2 ［イメージスムージング］

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

3 ［Orientation 設定］

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

いろいろな印刷

Windows 2000 からのいろいろな印刷例を紹介します。

補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［用紙 / 印刷品質］タブをクリックします。

4 ［メディアの種類］で印刷に使用する用紙の種類を選択します。

5 ［給紙方法］から、用紙をセットしたトレイを選択します。

6 ［印刷］をクリックします。

不定型サイズの用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［用紙／印刷品質］タブをクリックします。

4 ［用紙サイズ］ボックスをクリックし、［PostScript カスタムページサイズ］を選択します。

5 ［mm/inch 切り替え］で設定値に使用する単位を選択し、［幅］、［長さ］のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、［OK］をクリックします。

［mm/inch 切り替え］で「mm」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

6 ［印刷］をクリックします。

補足

・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［用紙 / 印刷品質］タブをクリックします。

4 ［部数］を設定します。

［部数］を 2 部以上に設定すると、［部単位］が設定できます。

5 ［部単位］をクリックします。

6 ［印刷］をクリックします。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- 排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

用紙の両面に印刷する

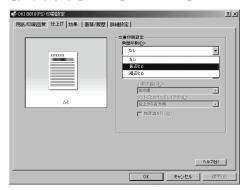
用紙の両面に印刷することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［仕上げ］タブをクリックします。

4 [両面印刷] で、[長辺とじ] または [短辺とじ] のいずれかを選択します。

3

5 [印刷] をクリックします。

補足

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。
- オプション装置に関する設定ができない場合は、[デバイスの設定] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスの設定] タブの設定方法については、P.89「[デバイスの設定] タブ」を参照してください。

試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。

3 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。

4 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。

5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

6 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。

まずデータが 1 部だけ印刷されます。

7 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。

3 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「機密印刷」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。

6 ［パスワード］ボックスに、パスワードを入力します。

7 ［印刷］をクリックします。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

補足

- 機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。

3 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「保留印刷」を選択します。

5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。

6 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

保存印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。

3 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「保存印刷」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

プリンターに保存して印刷する

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターを選択します。

3 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「プリンターに保存して印刷する」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 印刷を実行します。

1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

Windows XP, Windows Server 2003/ 2003 R2 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

★重要

- インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、［キャンセル］をクリックしてください。
- インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- IEEE1394 インターフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。
- Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

1 **同梱の CD-ROM をセットします。**

インストーラーが起動します。

2 **［オプションプリンタードライバー］をクリックします。**

3

3 ［PS3 プリンタードライバー］をクリックします。

［プリンタの追加ウィザード］が表示されます。

4 ［次へ］をクリックします。

5 ［このコンピュータに接続されているローカルプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

6 使用するプリンターポートを選択し、［次へ］をクリックします。

7 プリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。

8 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。

プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。

9 プリンターをネットワークで共有するときは [共有名]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

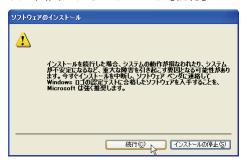
[共有名] を選択した場合は、共有名を入力してください。

10 [共有名] を選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、[次へ] をクリックします。

11 テストページの印刷で［いいえ］を選択し、［次へ］をクリックします。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

12 ［完了］をクリックします。

次の画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

インストールが始まります。

プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

13 ［終了］をクリックします。

14 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

参照

・オプションのセットアップについては、P.107「オプションセットアップ」を参照してください。

オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

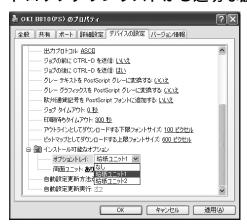
重要

・Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

1 ［プリンタと FAX］ウィンドウを表示します。

2 ご使用のプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［プリンタのプロパティの設定］をクリックします。

3 ［デバイスの設定］タブをクリックします。

4 ［インストール可能なオプション］で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。

5 ［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

重要

- Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

♦ ［プリンタと FAX］ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

♦ ［プリンタと FAX］ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

♦ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

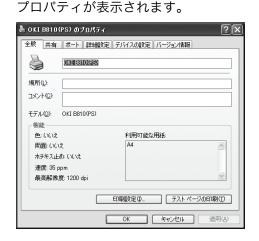
参照

- 設定項目の詳細については、P.110 「プロパティの設定項目」を参照してください。

[プリンタと FAX]ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタと FAX]ウィンドウからプロパティを表示します。

1 **[プリンタと FAX]ウィンドウを表示します。**

2 **プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定]をクリックします。**

プロパティが表示されます。

[プリンタと FAX]ウィンドウから印刷設定を表示する

[プリンタと FAX]ウィンドウから印刷設定を表示します。

1 **[プリンタと FAX]ウィンドウを表示します。**

2 **プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[印刷設定の選択]をクリックします。**

印刷設定が表示されます。

アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

1 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

2 ［プリンタ名］を確認し、［詳細設定］をクリックします。

プロパティが表示されます。

補足

- アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、［プリンタとFAX］ウィンドウからプロパティを表示してください。

3

プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、プリンター固有の機能を中心に説明します。

重要

- Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

参照

- 選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.175「機種情報」を参照してください。

[デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。

1 [給紙方法と用紙の割り当て]
各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。
装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

2 [利用可能な PostScript メモリ]
プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

3 [出力プロトコル]
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

4 [ジョブの前に CTRL-D を送信]
ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

5 [ジョブの後に CTRL-D を送信]
ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。

1 ［インストール可能なオプション］

接続したオプション装置を設定します。
各オプションの詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

♦ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。
TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。

1) ［フォント代替表］の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。
   フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。
4) ［適用］をクリックします。

印刷設定の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。
［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。
アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

［用紙 / 印刷品質］タブ

1 ［用紙サイズ］
印刷する用紙のサイズを選択します。
［PostScript カスタムページサイズ］を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。
「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

2 ［給紙方法］
印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。
「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。
プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

3 ［メディアタイプ］
印刷する用紙の種類を選択します。

4 ［印刷の向き］
印刷の向きを指定します。

5 ［部数］
部数を指定します。複数部指定すると、［部単位］を指定してソートして印刷できます。

6 ［解像度］
解像度を設定します。

7［印字モード］
スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

［仕上げ］タブ

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

1［両面印刷］
用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。
この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

2［シートごとのページ］
1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、［境界線を引く］では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

［効果］タブ

1［変倍］
印刷サイズを変更できます。

［蓄積 / 履歴］タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーやPPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。
PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 ［ユーザー ID］
「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」で使用するユーザー ID を入力します。

2 ［印刷方法］
「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。
「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。
「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

3 ［印刷履歴］
印刷履歴で使用するユーザーコードを入力します。［有効］を選択すると、［ユーザーコード］の入力が可能になります。

4 ［ユーザーコード］
ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。［有効］を選択すると、［ユーザーコード］の入力が可能になります。

参照

- 「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」の操作方法については、P.117 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ユーザーコード別カウンターについては、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

［詳細設定］タブ

1 ［画像モード］

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- 「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- 「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

2 ［イメージスムージング］

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

3 ［Orientation 設定］

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

いろいろな印刷

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 からのいろいろな印刷例を紹介します。

補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いやプロパティの設定項目により、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

1. 印刷するデータを表示します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
3. ［詳細設定］をクリックします。
4. ［用紙／印刷品質］タブをクリックします。
5. ［メディアタイプ］ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。

6. ［給紙方法］ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。

7 ［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

8 ［印刷］をクリックします。

不定型サイズの用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［用紙／印刷品質］タブをクリックします。

5 ［用紙サイズ］をクリックし、［PostScript カスタムページサイズ］を選択します。

6 **［mm/inch 切り替え］で設定値に使用する単位を選択し、［幅］、［長さ］のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、［OK］をクリックします。**

［mm/inch 切り替え］で「mm」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

7 **［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。**

8 **［印刷］をクリックします。**

補足

- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

3

ソートする

印刷した用紙を1部ずつソートすることができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［用紙 / 印刷品質］タブをクリックします。

5 ［部数］を設定します。
［部数］を2部以上に設定すると、［部単位］が設定できます。

6 ［部単位］をクリックします。

7 ［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

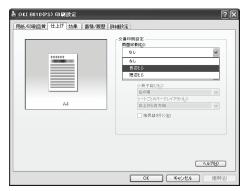
8 ［印刷］をクリックします。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- 排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

1. 印刷するデータを表示します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
3. ［詳細設定］をクリックします。
4. ［仕上げ］タブをクリックします。
5. ［両面印刷］で、［長辺とじ］または［短辺とじ］のいずれかを選択します。

6. ［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。
7. ［印刷］をクリックします。

補足

・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

参照

・両面印刷に関する設定ができない場合は、［デバイスの設定］タブで、装着したオプションの設定を確認してください。［デバイスの設定］タブの設定方法については、P.111「［デバイスの設定］タブ」を参照してください。

試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

5 ［印刷方法］ボックスで「試し印刷」を選択します。

6 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

7 ［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

8 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。

まずデータが 1 部だけ印刷されます。

9 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

5 ［印刷方法］ボックスで「機密印刷」を選択します。

6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

7 ［パスワード］ボックスに、パスワードを入力します。

8 ［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

9 ［印刷］をクリックします。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

10 プリンターの操作部でパスワードを入力し、任意の部数を指定して印刷を実行します。

参照

- 機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

5 ［印刷方法］ボックスで「保留印刷」を選択します。

6 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

7 ［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

8 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

保存印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

5 ［印刷方法］ボックスで「保存印刷」を選択します。

6 ［ユーザー ID］ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

7 ［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

8 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

3

プリンターに保存して印刷する

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

1. **印刷するデータを表示します。**
2. **［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。**
3. **［詳細設定］をクリックします。**
4. **［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。**
5. **［印刷方法］ボックスで「プリンターに保存して印刷する」を選択します。**

6. **［ユーザーID］ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。**
   蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
   蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
7. **［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。**
8. **印刷を実行します。**
   1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
9. **プリンターの操作部で印刷を実行します。**

補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

Windows Vista で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

プリンタードライバーをインストールする

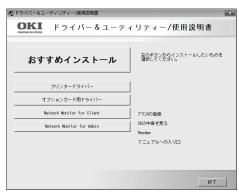
本機に同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

重要

- インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、［キャンセル］をクリックしてください。
- インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- IEEE1394 インターフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。
- Windows Vista でオートランプログラムを使用してインストールするときは、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

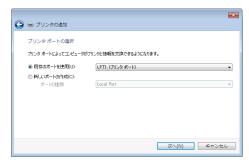
1 本機に同梱の CD-ROM をセットします。

インストーラーが起動します。
お使いの環境によっては、［自動再生］ダイアログが表示されます。［SETUP.EXE の実行］をクリックしてください。また、お使いの環境によっては、続いて［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示されます。［許可］をクリックして、オートランプログラムを許可してください。

2 ［オプションプリンタードライバー］をクリックします。

3 ［PS3 プリンタードライバー］をクリックします。

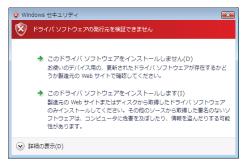
［プリンタの追加］が表示されます。

4 ［ローカルプリンタを追加します］をクリックします。

5 使用するプリンターポートを選択し、［次へ］をクリックします。

6 ［プリンタドライバのインストール］で追加するプリンターの機種を選択し、［次へ］をクリックします。

7 必要に応じて［プリンタ名］を変更し、［次へ］をクリックします。

プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、［はい］を選択します。

［ユーザーアカウント制御］ダイアログが表示されたら、［続行］をクリックしてください。
次の画面が表示されたら、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

インストールがはじまります。

8 プリンターをネットワークで共有するときは［このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする］、共有しないときは［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

［このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする］を選択した場合は、共有名を入力してください。

9 ［完了］をクリックします。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

10 ［終了］をクリックします。

11 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

参照

- オプションのセットアップについては、P.86 「オプションセットアップ」を参照してください。

オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

重要

- Windows Vista をご使用の場合、プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

1 ［プリンタ］ウィンドウを表示します。

2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［プリンタのプロパティの設定］をクリックします。

3 ［デバイスの設定］タブをクリックします。

4 ［インストール可能なオプション］で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。

5 ［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

重要

・Windows Vistaをご使用の場合、プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくはWindowsのヘルプを参照してください。

3

♦［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

♦［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

♦アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

参照

・設定項目の詳細については、P.88「プロパティの設定項目」を参照してください。

［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する

［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示します。

1 **［プリンタ］ウィンドウを表示します。**

2 **プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［プリンタのプロパティの設定］をクリックします。**

プロパティが表示されます。

［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示する

［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示します。

1 **［プリンタ］ウィンドウを表示します。**

2 **プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［印刷設定の選択］をクリックします。**

印刷設定が表示されます。

アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

1 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

2 ［プリンタ名］を確認し、［詳細設定］をクリックします。
プロパティが表示されます。

補足

- アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示してください。

3

プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、プリンター固有の機能を中心に説明します。

重要

- プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくはWindowsのヘルプを参照してください。

参照

- 選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.175「機種情報」を参照してください。

［デバイスの設定］タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。

1 ［給紙方法と用紙の割り当て］
各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。
装着したオプション装置が使用できない場合は、［インストール可能なオプション］で、装着したオプションの設定を確認してください。

2 ［利用可能な PostScript メモリ］
プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

3 ［出力プロトコル］
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

4 ［ジョブの前に CTRL-D を送信］
ネットワーク環境で使用している場合は、［いいえ］を選択してください。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、［はい］を選択してください。

5 ［ジョブの後に CTRL-D を送信］
ネットワーク環境で使用している場合は、［いいえ］を選択してください。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、［いいえ］を選択してください。

1 **［インストール可能なオプション］**

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、本機に同梱のマニュアルを参照してください。

♦ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

1) ［フォント代替表］の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。
   フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。

印刷設定の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。
［プリンタ］ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。
アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

［用紙 / 印刷品質］タブ

3

1 ［用紙サイズ］
印刷する用紙のサイズを選択します。
［PostScript カスタムページサイズ］を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。
「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

2 ［給紙方法］
印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。
「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。
プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

3 ［メディアタイプ］
印刷する用紙の種類を選択します。

4 ［印刷の向き］
印刷の向きを指定します。

5 ［部数］
部数を指定します。複数部指定すると、［部単位］を指定してソートして印刷できます。

6 ［解像度］
解像度を設定します。

7 ［印字モード］
スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

［仕上げ］タブ

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

1 ［両面印刷］
用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。
この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

2 ［シートごとのページ］
1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、［境界線を引く］では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

［効果］タブ

1 ［変倍］
印刷サイズを変更できます。

［蓄積 / 履歴］タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーやPPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。
PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 ［ユーザー ID］
「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」で使用するユーザー ID を入力します。

2 ［印刷方法］
「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。
「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。
「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

3 ［印刷履歴］
印刷履歴で使用するユーザーコードを入力します。［有効］を選択すると、［ユーザーコード］の入力が可能になります。

4 ［ユーザーコード］
ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。［有効］を選択すると、［ユーザーコード］の入力が可能になります。

参照

- 「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」の操作方法については、P.141 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ユーザーコード別カウンターについては、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

［詳細設定］タブ

1 ［画像モード］

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- 「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- 「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

2 ［イメージスムージング］

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

3 ［Orientation 設定］

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

いろいろな印刷

Windows Vista からのいろいろな印刷例を紹介します。

補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［用紙 / 印刷品質］タブをクリックします。

5 ［メディアタイプ］ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。

6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。

7 [OK] をクリックします。

8 [印刷] をクリックします。

不定型サイズの用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 [詳細設定] をクリックします。

4 [用紙/印刷品質] タブをクリックします。

5 [用紙サイズ]ボックスをクリックし、[PostScript カスタムページサイズ]を選択します。

6 ［mm/inch 切り替え］で設定値に使用する単位を選択し、［幅］、［長さ］のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、［OK］をクリックします。

［mm/inch 切り替え］で「mm」を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

7 ［OK］をクリックし、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

8 ［印刷］をクリックします。

補足

- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

3

ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

1 印刷するデータを表示します。

2［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3［詳細設定］をクリックします。

4［用紙 / 印刷品質］タブをクリックします。

5［部数］を設定します。

［部数］を 2 部以上に設定すると、［部単位］が設定できます。

6［部単位］をクリックします。

7［OK］をクリックします。

8［印刷］をクリックします。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［仕上げ］タブをクリックします。

5 ［両面印刷］ボックスで、［長辺とじ］または［短辺とじ］のいずれかを選択します。

6 ［OK］をクリックして、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

7 ［印刷］をクリックします。

補足

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。
- オプション装置に関する設定ができない場合は、［デバイスの設定］タブで、装着したオプションの設定を確認してください。［デバイスの設定］タブの設定方法については、P.135 「［デバイスの設定］タブ」を参照してください。

試し印刷

まず1部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［蓄積/履歴］タブをクリックします。

5 ［印刷方法］ボックスで「試し印刷」を選択します。

6 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。

7 印刷部数を2部以上に設定して、印刷を実行します。

まずデータが1部だけ印刷されます。

8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDDが必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 ［詳細設定］をクリックします。

4 ［蓄積 / 履歴］タブをクリックします。

5 ［印刷方法］ボックスで「機密印刷」を選択します。

6 ［ユーザー ID］ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

7 ［パスワード］ボックスに、パスワードを入力します。

8 ［OK］をクリックして、［印刷設定］ダイアログを閉じます。

9 ［印刷］をクリックします。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

10 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

補足

- 機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 [詳細設定] をクリックします。

4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。

5 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。

6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。

蓄積する文書に、全角8文字、または半角16文字以内で任意の文書名を設定することができます。

7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

8 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDDが必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

保存印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 [詳細設定] をクリックします。

4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。

5 [印刷方法] ボックスで「保存印刷」を選択します。

6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

8 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

プリンターに保存して印刷する

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 [詳細設定] をクリックします。

4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。

5 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存して印刷する」を選択します。

6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

8 印刷を実行します。

1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

Windows NT 4.0 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

プリンタードライバーをインストールする

ダウンロードしたファイルから、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

重要

- インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、［キャンセル］をクリックしてください。
- インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- プリンタードライバーをインストールするにあたり、Windows NT 4.0 を最新のバージョンにバージョンアップすることをお勧めします。バージョンアップの方法については、Windows の各販売元にお問い合わせください。

1 解凍したフォルダをクリックします。

2 ［WIN9X_ME］をクリックします。

3 ［DISK1］をクリックします。

4 ［SETUP.EXE］をダブルクリックします。

お使いの環境によっては［SETUP］と表示されている場合があります。
［プリンタの追加ウィザード］が表示されます。

5 ［このコンピュータ］を選択し、［次へ］をクリックします。

6 使用するプリンターポートを選択し、［次へ］をクリックします。

7 追加するプリンターの機種を選択し、［次へ］をクリックします。

8 必要に応じて［プリンタ名］を変更し、［次へ］をクリックします。

プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、［はい］を選択します。

9 プリンターをネットワークで共有するときは［共有する］、共有しないときは［共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

［共有する］を選択した場合は、共有名を入力してください。

10 テストページ印刷で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

インストールが始まります。
プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

11 パソコンを再起動します。

これでインストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

参照

・オプションのセットアップについては、P.154「オプションセットアップ」を参照してください。

オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

重要

- プリンターのプロパティの設定を変更するには、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。

3

1 ［プリンタ］ウィンドウを表示します。

2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

3 ［デバイスの設定］タブをクリックします。

4 ［インストールできるオプション］で、装着したオプションをクリックして反転表示させ、［設定の変更］ボックスで適切な設定値を選択します。

5 ［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

重要

- プリンターのプロパティの設定を変更するときは、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細についてはWindowsのヘルプを参照してください。

♦［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する
プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

♦［プリンタ］ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する
印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

♦アプリケーションからプロパティを表示する
印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

参照

- 設定項目の詳細については、P.157「プロパティの設定項目」を参照してください。

［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示する

プリンタウィンドウからプロパティを表示します。

1 ［プリンタ］ウィンドウを表示します。

2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

プロパティが表示されます。

［プリンタ］ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する

［プリンタ］ウィンドウからドキュメントの既定値を表示します。

1 **［プリンタ］ウィンドウを表示します。**

2 **プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［ドキュメントの既定値］をクリックします。**

ドキュメントの既定値が表示されます。

アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

1 **［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。**

2 **［プリンタ名］を確認し、［プロパティ］をクリックします。**

プロパティが表示されます。

補足

- アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、［プリンタ］ウィンドウからプロパティを表示してください。

プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、プリンター固有の機能を中心に説明します。

重要

- プリンターのプロパティの設定を変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

参照

- 選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.175 「機種情報」を参照してください。

［デバイスの設定］タブ

設定する項目をクリックするとダイアログの下の方にメニューボックスが表示されます。表示されたメニューボックスから設定された項目を選択します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

1 ［給紙方法と用紙の割り当て］
各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。装着したオプション装置が使用できない場合は、［インストール可能なオプション］で、装着したオプションの設定を確認してください。

2 ［フォント代替表］
TrueType フォントの代替表を編集します。

3

1 [利用可能な PostScript メモリ]
プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

2 [出力プロトコル]
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択すると、エラーになります。

3 [各ジョブの前に CTRL-D を送信する]
ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

4 [各ジョブの後に CTRL-D を送信する]
ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。
パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。

1 [インストールできるオプション]
接続したオプション装置を設定します。
各オプションの詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

♦ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。
TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。

1) ［フォントの代替表］の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
2) 置き換える TrueType フォントをクリックして反転表示させます。
3) 下側に表示されているフォントから置き換えるフォントをクリックします。［フォント代替表］の < > 内に置き換えるフォントが表示されます。
4) 置き換えの設定がすべて終了したら、［OK］をクリックします。

3

ドキュメントの既定値の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。
［プリンタ］ウィンドウからドキュメントの規定値を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。
アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

［ページ設定］タブ

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。

1 ［用紙サイズ］
印刷する用紙のサイズを選択します。
［PostScript3 カスタムページサイズ］を選択すると、不定型の用紙サイズを設定することができます。
ここには Windows NT 4.0 で使用できるすべての用紙サイズが表示されますが、ご使用のプリンターで使用できない用紙サイズは選択しないでください。

2 ［給紙方法］
使用する用紙があるトレイを指定します。
装着したオプション装置が使用できない場合は、［インストール可能なオプション］で、装着したオプションの設定を確認してください。
［自動選択］が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側で設定されているトレイの用紙で印刷されます。

3 ［部数］
印刷する部数を指定します。

4 ［印刷の向き］
印刷の向きを指定します。

5 ［両面印刷］
両面印刷するかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択します。

補足

・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

参照

・不定型サイズの用紙の設定方法については、P.166「不定型サイズの用紙に印刷する」を参照してください。

［詳細］タブ

印刷の詳細を設定します。
設定する項目をクリックすると、ダイアログの下の方に［設定の変更］ボックスが表示されます。表示された［設定の変更］ボックスから項目を選択します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。

1 ［用紙サイズ］
印刷する用紙のサイズを選択します。
［PostScript3 カスタムページサイズ］を選択すると、不定型の用紙サイズを設定することができます。
「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。
ここには Windows NT 4.0 で使用できるすべての用紙サイズが表示されますが、ご使用のプリンターで使用できない用紙サイズは選択しないでください。

2 ［印刷の向き］
印刷の向きを指定します。

3 ［給紙方法］
使用する用紙があるトレイを指定します。
装着したオプション装置が使用できない場合は、［インストール可能なオプション］で、装着したオプションの設定を確認してください。
［自動選択］が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側で設定されているトレイの用紙で印刷されます。

4 ［メディア］
印刷する用紙の種類を選択します。

5［部数］
印刷する部数を指定します。

6［両面印刷］
両面印刷するかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択できます。

1［解像度］
解像度を選択します。

2［色合い］
出力データをモノクロにするかカラーにするかを選択します。

3［拡大縮小］
出力データの拡大縮小率を指定できます。

4［TrueType フォント］
［デバイスフォントと代替］を選択すると、［フォント代替表］の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。

1［ソート］
印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

2［印字モード］
スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

3［イメージスムージング］
イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

4［画像モード］
印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。
- 「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- 「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

5［Orientation 設定］
一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

補足

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。
- ソートするには、オプションの内蔵ハードディスク、または増設メモリを増設する必要があります。ソートに必要な増設メモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

[蓄積/履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーやPPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールです。「試し印刷」「機密印刷」などの機能を提供します。
表示される設定項目、および設定値の内容は、オプションの装着状態によって異なる場合があります。
このタブで設定する各機能を使用するには、オプションの内蔵ハードディスクが必要です。
PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

1 [ユーザー ID]
「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

2 [印刷方法]
「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。
「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。
「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

3 [ユーザーコード]
ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。[ユーザーコードを有効にする] にチェックを付けると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

参照

- 「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、P.165 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ユーザーコード別カウンターについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

いろいろな印刷

Windows NT 4.0 からのいろいろな印刷例を紹介します。

補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

1. 印刷するデータを表示します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。
3. ［詳細］タブをクリックします。
4. ［用紙 / 出力］の［メディア］をクリックして反転表示させ、［メディアの設定の変更］ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。

5 ［給紙方法］をクリックして反転表示させ、［給紙方法の設定の変更］ボックスから用紙をセットしたトレイを選択します。

6 ［OK］をクリックします。

7 印刷を実行します。

不定型サイズの用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［詳細］タブをクリックします。

4 ［用紙サイズ］をクリックして反転させ、［用紙サイズの設定の変更］ボックスで［PostScript カスタムページサイズ］を選択します。

5 ［単位］で設定値に使用する単位を選択し、［幅］、［高さ］のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、［OK］をクリックします。

単位に［ミリメータ］を選択した場合、入力した値のとおりに設定されない場合があります。

［用紙の向き］その他の項目は、通常、設定する必要はありません。

「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります」というメッセージが表示されたときは［キャンセル］をクリックしてメッセージを閉じ、用紙サイズを小さく設定し直してください。

6 ［OK］をクリックします。

7 印刷を実行します。

補足

・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

3

ソートする

印刷した用紙を1部ずつソートすることができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして印刷ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［詳細］タブをクリックします。

4 ［ドキュメントのオプション］の［プリンタの機能］で［ソート］をクリックして反転表示させ、［ソートの設定の変更］ボックスで［する］を選択します。

5 ［OK］をクリックします。

6 印刷を実行します。

補足

- ソートするには、HDD、または増設メモリの適切な容量が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。また、ソートに必要な増設メモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［ページ設定］タブをクリックします。

4 ［両面印刷］で用紙のとじ方向を選択します。

5 ［OK］をクリックします。

6 印刷を実行します。

補足

・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

参照

・両面印刷に関する設定ができない場合は、［デバイスオプション］タブで、装着したオプションの設定を確認してください。［デバイスオプション］タブの設定方法については、P.69 「［デバイスオプション］タブ」を参照してください。

3

試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［蓄積／履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「試し印刷」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。

6 ［OK］をクリックします。

7 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を指示します。

まずデータが 1 部だけ印刷されます。

8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［蓄積／履歴］タブを選択します。

4 ［印刷方法］ボックスで「機密印刷」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

6 ［パスワード］ボックスに、パスワードを入力します。

7 ［OK］をクリックします。

8 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

9 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

補足

- 機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。

4 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。

5 [ユーザーID]ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。

蓄積する文書に、全角8文字、または半角16文字以内で任意の文書名を設定することができます。

6 [OK] をクリックします。

7 印刷を指示します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDDが必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

プリンターに保存

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示し、［プロパティ］をクリックします。

3 ［蓄積／履歴］タブをクリックします。

4 ［印刷方法］ボックスで「プリンターに保存」を選択します。

5 ［ユーザーID］ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 ［OK］をクリックします。

7 印刷を指示します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

保存して印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

3 [蓄積／履歴] タブをクリックします。

3

4 [印刷方法] ボックスで「保存して印刷」を選択します。

5 [ユーザーID]ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。

蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

6 [OK] をクリックします。

7 印刷を指示します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。内蔵ハードディスクを増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

4. 付録

プリンタードライバーの設定項目およびプリンター初期設定など本機の情報について説明しています。

機種情報

プリンタードライバーの設定項目およびプリンター初期設定など、本機の設定値を示します。

プリンタードライバー

プリンタードライバーの設定項目について、設定値を示します。

♦ **用紙サイズ**

- A3
- A4
- A5
- A6
- B4
- B5
- B6
- ハガキ
- 往復ハガキ
- 11×17
- Legal
- Letter
- HalfLetter
- A3（フル）
- A4（フル）
- A5（フル）
- A6（フル）
- B4（フル）
- B5（フル）
- B6（フル）
- Legal（フル）
- Letter（フル）
- HalfLetter（フル）
- 11×17（フル）
- ハガキ（フル）
- 往復ハガキ（フル）
- Custom

◆ **用紙の種類 / メディア**
- 普通紙 / 再生紙
- 普通紙
- 再生紙
- 特殊紙
- 色紙
- レターヘッド
- ラベル紙
- OHP
- 厚紙 1
- 厚紙 2
- 封筒

◆ **解像度**

600dpi、または 1200dpi を選択できます。

◆ **ソート**
- する
- しない

◆ **印字モード**
- スムージングオフ
- スムージングオン
- トナーセーブ 1
- トナーセーブ 2

◆ **イメージスムージング**
- オフ
- オン
- 自動
- 90ppi 未満
- 150ppi 未満
- 200ppi 未満
- 300ppi 未満

◆ **フォント**
- CID ネイティブ
- OCF 互換

◆ **両面印刷**
- しない
- 長辺とじ
- 短辺とじ

◆ **カラー選択**

この機能は対応していません。

◆ **画質**

この機能は対応していません。

♦ RGB 補正
この機能は対応していません。

♦ カラープロファイル
この機能は対応していません。

♦ 画像モード
- 自動
- 写真
- 文字
- ユーザー設定

♦ グレー印刷方式
この機能は対応していません。

♦ ブラックオーバープリント
この機能は対応していません。

♦ プリント色版
この機能は対応していません。

♦ CMYK シミュレーション
この機能は対応していません。

♦ 給紙方法
- 手差しトレイ
- トレイ 1
- トレイ 2
- トレイ 3
- トレイ 4

♦ ステープル
この機能は対応していません。

♦ パンチ
この機能は対応していません。

♦ Z 折り
この機能は対応していません。

♦ Orientation 設定
- オフ
- 横
- 縦

♦ 印刷方法

- 通常印刷
- 試し印刷
- 機密印刷
- 保留印刷
- プリンターに保存
- 保存して印刷

補足

- フォントの設定は、Macintosh のみ対応しています。
- Mac OS X で試し印刷、機密印刷、保留印刷、プリンターに保存、保存して印刷、ドキュメントボックスの機能を利用するためには、Mac OS X 10.2 以降の環境が必要です。

プリンターフォント

PostScript3 カードに含まれる和文フォントを示します。

- 平成明朝 W3
- 平成角ゴシック W5

MacOS 標準フォントをプリンターフォントに代替して印刷するときのフォントを示します。

MacOS 標準フォント	プリンターフォント
Osaka	平成角ゴシック W5
Osaka 等幅	平成角ゴシック W5
平成角ゴシック	平成角ゴシック W5
平成明朝	平成明朝 W3
リュウミンライト-KL	平成明朝 W3
リュウミンライト-KL-等幅	平成明朝 W3
中ゴシック BBB	平成角ゴシック W5
中ゴシック BBB-等幅	平成角ゴシック W5
本明朝	平成明朝 W3

インストールする PPD ファイルと Plug-in

Mac OS を使用している場合、インストールする PPD ファイルと Plug-in を示します。

♦ PPD

OKI B810(PS)

♦ Plug-in

B810 Plugin

PS 設定メニューについて

カードをプリンター本体に取り付けると、操作部により、PostScript 印刷のための一部の印刷条件を設定できます。
「プリンター初期設定」に「PS 設定」のメニューが追加されます。

メニュー名	設定項目
PS 設定（PS セッテイ）	両面設定
PS 設定（PS セッテイ）	白紙排紙
PS 設定（PS セッテイ）	データフォーマット
PS 設定（PS セッテイ）	解像度
PS 設定（PS セッテイ）	最大領域印刷

4

♦ 両面設定

両面印刷の実行の有無、または方向を設定します。
- しない（工場出荷時の設定）
- 長辺
- 短辺

♦ 白紙排紙

白紙排紙を設定します。
- する（工場出荷時の設定）
- しない

♦ データフォーマット

データフォーマットを設定します。
- バイナリデータ
- TBCP（工場出荷時の設定）

♦ 解像度

解像度を設定します。
- 600dpi（工場出荷時の設定）
- 1200dpi

♦ 最大領域印刷

PostScript 印刷時の印刷領域を設定します。
- する
- しない（工場出荷時の設定）

PageMaker をご使用の方へ

Windows 環境で、PageMaker で作成した書類を PostScript 出力するためには、プリンターに適合した PPD ファイルのインストールと選択が必要です。PPD ファイルはセットアップ用 CD-ROM に含まれています。
PageMaker からは、Plug-in モジュールの機能「試し印刷」「機密印刷」「ドキュメントボックス」などは使用できません。

PPD ファイルのインストール

CD-ROM 内の［PM6J］フォルダにある PPD ファイルを、PageMaker がインストールされているフォルダ内の［PPD4］フォルダにコピーしてください。PPD ファイルは、機種に適合したものをコピーしてください。

- PageMaker6.0J の場合：
  「PM6¥RSRC¥PPD4」内にコピーします。
- PageMaker6.5J の場合：
  「PM6.5¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4」内にコピーします。
- PageMaker7.0J の場合：
  「PM7¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4」内にコピーします。

PPD ファイルの選択

PageMaker 上で、使用する PPD ファイルを選択してください。

1 PageMaker を開きます。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

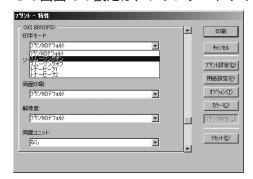
3 ［プリンタ］ボックスでご使用のプリンターを選択します。

プリンターの機種名の後に PS と表示されているものを選択してください。

4 ［形式］ボックスでご使用のプリンターを選択します。

5 ［プリンタ特性］をクリックします。

6 プリンターの機能を設定します。

この画面での設定は、プリンタードライバーの設定より優先されます。

7 その他必要な設定を行い、［印刷］をクリックします。

PageMaker 用 PPD ファイル

PageMaker で使用する PPD ファイル名の一覧を示します。

- OK2232D3.PPD

こんなときには

印刷が始まらないとき、思いどおりに印刷できないときについて、対処方法を説明します。

■Windows のみ

パソコンからデータを送信してもプリンターが PostScript 3 モードに切り替わらず、思いどおりに印刷できない。

アプリケーションによっては、自動的に PostScript 3 に切り替わらない場合があります。その場合は、プリンターのシステム設定の「エミュレーション検知」を「する」にしてください。システム設定の設定方法についてはプリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

ネットワーク環境でデータを受信しているのに、印刷できない。

・Windows 95/98/Me の場合
［PostScript］タブで［詳細設定］をクリックし、［PostScript の詳細オプション］ダイアログを表示します。［ジョブの後に Ctrl+D を送信］のチェックを外し、［ジョブの前に Ctrl+D を送信］のチェックが付いていないことを確認してください。

・Windows 2000/XP/Vista, Windows Server 2003/2003 R2 の場合
［デバイスの設定］タブの［ジョブの前に Ctrl+D を送信］で［いいえ］を選択し、［ジョブの後に Ctrl+D を送信］で「はい」を選択します。

・Windows NT 4.0 の場合
［デバイスの設定］タブの［各ジョブの前に Ctrl-D を送信］と［各ジョブの後に Ctrl-D を送信］で、それぞれ［いいえ］を選択します。

■Macintosh のみ

セレクタでプリンターが表示されない。

プリンターのシステム設定の「有効プロトコル」で AppleTalk プロトコルが無効に設定されている可能性があります。AppleTalk プロトコルを有効に設定し直してください。「有効プロトコル」の詳細については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

印刷ダイアログが表示されるまでに時間がかかる。

Macintosh のシステム全体の処理速度により、ダイアログの表示に時間がかかる場合があります。

G3/G4 Macintosh からスイッチングハブを経由して印刷したときに時間がかかる。

G3/G4 プロセッサを搭載した Macintosh からスイッチングハブに接続したプリンターをご使用になるときに、100BASE-TX でのデータ転送に時間がかかることがあります。プリンターのイーサーネット速度を「100Mbps 固定」に設定してください。イーサーネット速度の設定方法については、使用説明書を参照してください。

■Windows、Macintosh 共通

接続したオプションが印刷画面で選択できない。

オプションを正しく設定していない可能性があります。

操作部に「ジョブリセット中です」と表示され、印刷が中断される。

プリンターのシステム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に設定してみてください。システム設定の設定方法について詳細は、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。それでも印刷できない場合は、拡張メモリーを増設してください。

操作部にエラーメッセージが表示された。

メッセージの内容と対処方法の詳細は、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

補足

- PostScript エラーは、メモリーの不足、PostScript データの誤りなどが原因で発生します。一部の PostScript エラーは、メモリーを増設することで回避できる場合があります。

PS 情報リストを印刷する

PS 情報リストを印刷すると、プリンターの設定と搭載されたフォントの一覧を確認できます。現在の設定とフォントの一覧を印刷する方法は以下のとおりです。
エミュレーションが PS3 になっていることを確認してから、操作してください。

1 ［メニュー］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して「エミュレーションヨビダシ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<ﾒﾆｭｰ>
 ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝﾖﾋﾞﾀﾞｼ
```

3 ［▲］または［▼］キーを押して「PS3」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<ｴﾐｭﾚｰｼｮﾝﾖﾋﾞﾀﾞｼ>
 PS3
```

エミュレーションが切り替わり、次の画面が表示されます。

```
ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ
PS3
```

4 ［メニュー］キーを押します。

5 ［▲］キーまたは［▼］キーを押して「テストインサツ」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<ﾒﾆｭｰ>
 ﾃｽﾄｲﾝｻﾂ
```

テスト印刷のメニューが表示されます。

6 ［▲］キーまたは［▼］キーを押して「10.PS ジョウホウリスト」を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<ﾃｽﾄｲﾝｻﾂ>
10.PSｼﾞｮｳﾎｳﾘｽﾄ
```

プリンターの設定と、搭載フォントの一覧が印刷されます。

PS3 情報リストの見方

PS 情報リストに印刷される項目を示します。

OKI DATA CORP B810 PS3

Adobe® PostScript® 3 リファレンス

PostScript® バージョン:	3016.203
PS ファームバージョン:	1.01
プリンタ名:	OKI DATA CORP B810
タイプ:	LaserWriter
ゾーン:	*

メモリ/HDD状態

VM容量:	54843.9 KB
空きVM容量:	54144.6 KB
フォントHDD領域:	498 MB
空きHDD領域:	473 MB

プリンタ設定

カラーモード:	モノクロ
トナーセーブ:	しない
ジョブタイムアウト:	0 秒
ウェイトタイムアウト:	300 秒
解像度:	600dpi
両面設定:	しない
白紙排紙:	する
データ形式:	TBCP
最大領域印刷:	しない

Adobe® PostScript® 3™

搭載フォント

Albertus
Albertus Italic
Albertus Light
AntiqueOlive Bold
AntiqueOlive Compact
AntiqueOlive Italic
AntiqueOlive Roman
Apple Chancery
Arial
Arial Bold
Arial Bold Italic
Arial Italic
ITC AvantGarde Gothic Book
ITC AvantGarde Gothic Book Oblique
ITC AvantGarde Gothic Demi
ITC AvantGarde Gothic Demi Oblique
Bodoni
Bodoni Bold
Bodoni Bold Italic
Bodoni Italic
Bodoni Poster
Bodoni Poster Compressed
ITC Bookman Demi
ITC Bookman Demi Italic
ITC Bookman Light
ITC Bookman Light Italic
Chicago
Clarendon
Clarendon Bold
Clarendon Light
CooperBlack
CooperBlack Italic
Copperplate Gothic 33BC
Copperplate Gothic 32BC
Coronet
Courier
Courier Bold
Courier Bold Oblique
Courier Oblique
Eurostile
Eurostile Bold
Eurostile Bold Extended Two
Eurostile Extended Two
Geneva
GillSans
GillSans Bold
GillSans Condensed Bold
GillSans Bold Italic
GillSans Condensed
GillSans Extra Bold
GillSans Italic
GillSans Light
GillSans Light Italic
Goudy Oldstyle
Goudy Bold
Goudy Bold Italic
Goudy ExtraBold
Goudy Oldstyle Italic
Helvetica
Helvetica Bold
Helvetica Bold Oblique
Helvetica Condensed
Helvetica Condensed Bold
Helvetica Condensed Bold Oblique
Helvetica Condensed Oblique
Helvetica Narrow
Helvetica Narrow Bold
Helvetica Narrow Bold Oblique
Helvetica Narrow Oblique
Helvetica Oblique
HoeflerText Black
HoeflerText Black Italic
HoeflerText Italic
HoeflerText
Joanna
Joanna Bold
Joanna Bold Italic
Joanna Italic
LetterGothic
LetterGothic Bold
LetterGothic Bold Slanted
LetterGothic Slanted
ITC Lubalin Graph Book
ITC Lubalin Graph Book Oblique
ITC Lubalin Graph Demi
ITC Lubalin Graph Demi Oblique
Marigold
ITC Mona Lisa Recut
Monaco
New Century Schoolbook Bold
New Century Schoolbook Bold Italic
New Century Schoolbook Italic
New Century Schoolbook Roman
NewYork
Optima
Optima Bold
Optima Bold Italic
Optima Italic
Oxford
Palatino Bold
Palatino Bold Italic
Palatino Italic
Palatino Roman
Stempel Garamond Bold
Stempel Garamond Bold Italic
Stempel Garamond Italic
Stempel Garamond Roman
ITX Συμβολ
Tekton
Times Bold
Times Bold Italic
Times Italic
Times Roman
Times New Roman
Times New Roman Bold
Times New Roman Bold Italic
Times New Roman Italic
Univers
Univers Bold
Univers Bold Oblique
Univers Oblique
Univers Light
Univers Light Oblique
UniversCondensed
UniversCondensed Bold
UniversCondensed Bold Oblique
UniversCondensed Oblique
UniversExtended
UniversExtended Bold
UniversExtended Bold Oblique
UniversExtended Oblique
ITC ZapfChancery Medium Italic
平成明朝W3
平成角ゴシックW5

Adobe

Adobe, PostScript, the Adobe logo and the PostScript logo are trademarks of Adobe Systems Incorporated which may be registered in certain jurisdictions.
registered trademark of Adobe Systems Incorporated trademark of AlphaOmega Typography trademark of Apple Computer, Inc.
registered trademark of Ludlow Type Foundry registered trademark of International Typeface Corporation trademark of Linotype-Hell AG and/or its subsidiaries
registered trademark of Marcel Olive trademark of Microsoft Corporation trademark of The Monotype Corporation trademark of Nebiolo

♦ **Adobe PostScript 3 リファレンス**
PostScript のバージョン、PS ファームのバージョン、プリンター名、プリンターのタイプ、AppleTalk ゾーンが印刷されます。

♦ **メモリ /HDD**
プリンターの総VM容量、空きVM容量、フォントHDD容量、空きHDD容量が印刷されます。

♦ **プリンタ設定**
カラーモード、トナーセーブ、ジョブタイムアウト、ウェイトタイムアウトの設定が印刷されます。

♦ **搭載フォント**
プリンターに搭載されたフォントの一覧が表示されます。

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

は行

や行

ら行

株式会社 沖データ

お客様相談センター

0120-654-632

(携帯電話からは03-5846-5921)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）

G173-8568